TRB−1TI−EXS

保存用

KOIZUMI

コイズミ学習デスク
取扱説明書（保証書付き）

エクステンションシェルフ

- BDB-825NS
- BDB-875WS

目　次

1 各部の名称、付属部品……2
2 組立方法……3
3 使用方法……4
4 使用上のご注意……7
5 点検と修理が必要なとき……7
6 コイズミ学習机保証書……8
7 お客様ご相談窓口……8

⚠

このたびはコイズミ学習家具をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- 事故防止等、安全のため、「使用上の注意」を必ずお守りいただいてご使用ください。
- お読みになった後は大切に保存していただき、取扱いのわからないときにお役立てください。

この取扱説明書のマークについて　SAFETY INFORMATION

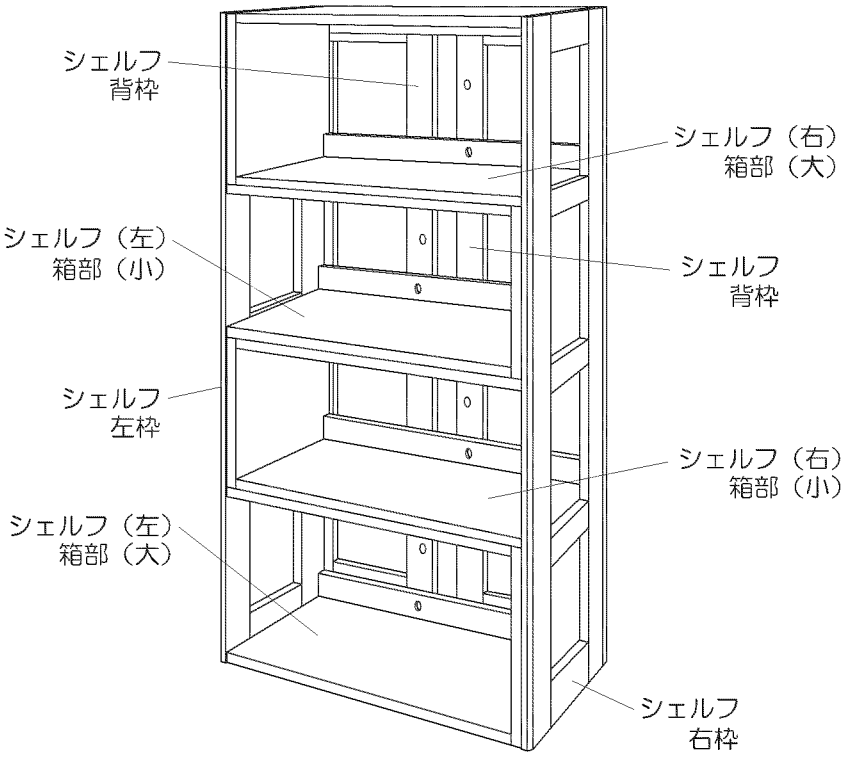
警告 WARNING	説明書中の「警告」は人身事故の原因になる危険を示します。 A WARNING IN THE MANUAL DENOTES A HAGARD THAT CAN CAUSE INJURY OR DEATH.
注意 CAUTION	説明書中の「注意」は障害や物的損害の原因になる危険を示します。 A CAUTION IN THE MANUAL DENOTES A HAGARD THAT CAN DAMAGE EQUIPMENT.

⃠ このマークのついている説明文は必ず守ってください。
KEEP THE NOTICE WITH THIS MARK.

⚠ このマークのついている説明文は特に注意してください。
BE CAREFUL THE NOTICE WITH THIS MARK.

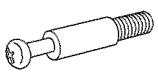
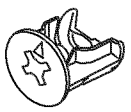
1　各部の名称、付属部品

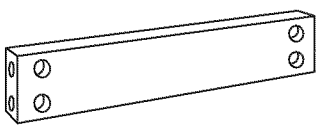
(1) 各部の名称



※上の図はシェルフ2台を組み合わせた状態です。

(2) 付属部品

固定金具	トラスボルト(M6×15mm)	連結ピン
RIN9JK001	GKU4BU615	SZC8MB605
		
×1	×2	×8
穴埋めキャップ	ナット用キャップ	回転金具
SZC9AC18V (SZC9AC18R)	SZC9DC07V (SZC7DC06R)	SZC9MKN18
		
×16	×12	×8

補助背板

×2
※シェルフ単体での組み変えの際に使用する背板となりますので、大切に保管ください。

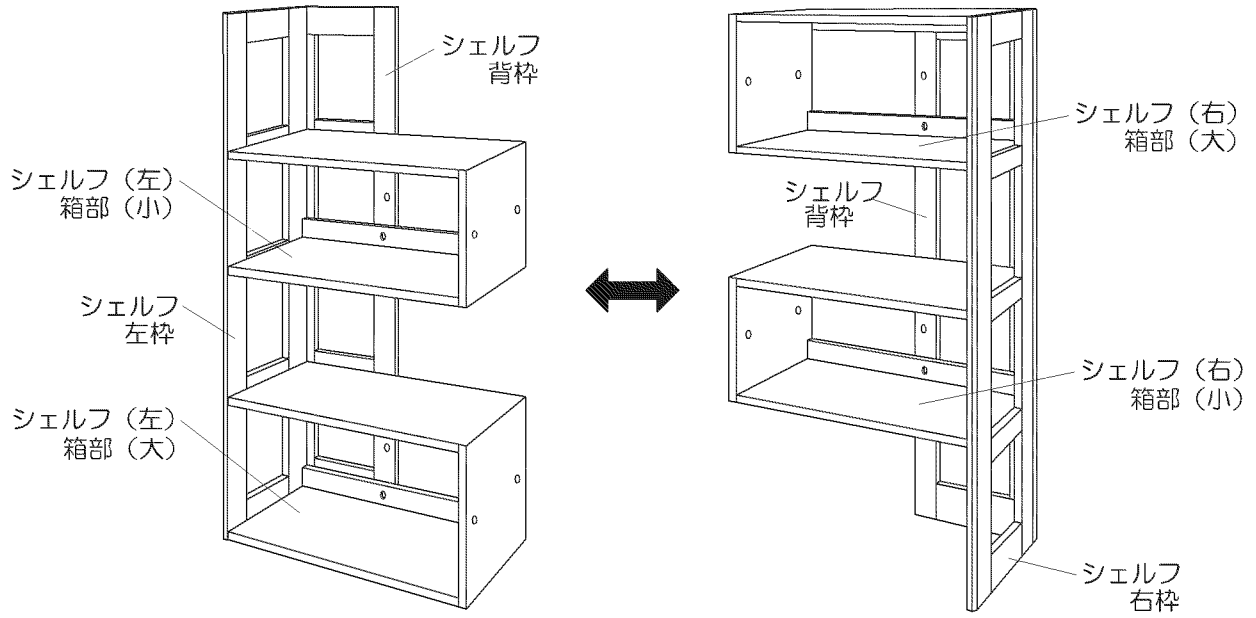
※（　）の中の部品品番は木部色がWS色用の部品品番です。

2　組立方法

（組立は2人でおこなってください。）

（1）シェルフ単体の組み替え方法

＜左右に分離した状態＞



※分離した２つシェルフは同じものです。
図は片方のシェルフを上下逆さまにした状態となります。
図のような分離した状態のままの単体での使用はできません。
分離した単体で使用する場合は、背枠を側枠として組み替えて使用ください。組み替え方法は、下の図を参照ください。

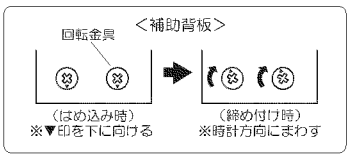
---

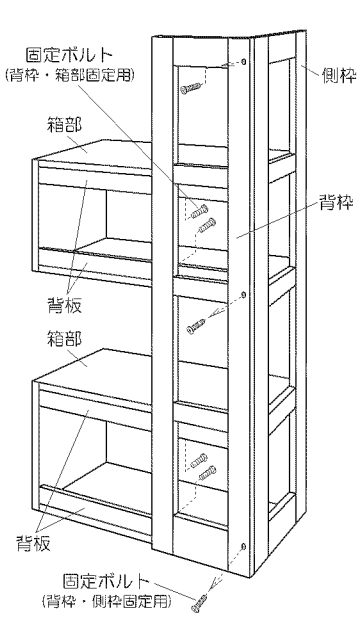
①右の図のように、背枠を側枠と箱部から取りはずしてください。
※背枠と側枠の固定ボルト(M6X35mm・3本)をはずしてしてください。
ボルトは、背枠の後面の外側に固定しています。
※背枠と箱部の固定ボルト(M6X35mm・4本)をはずしてしてください。
ボルトは、箱部の上下背板の前面中央部に固定しています。

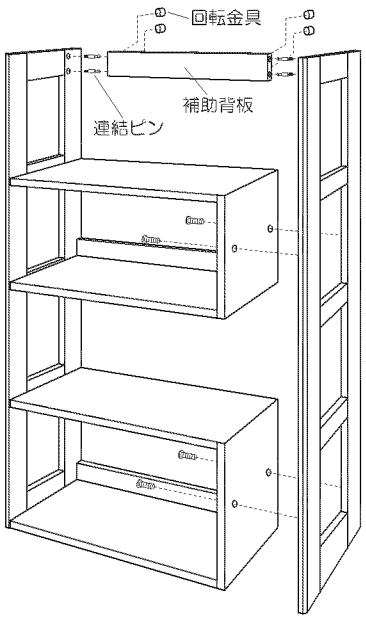
②右の図のように、側枠・背枠の上部内面の埋め込みナットに、連結ピンを取り付けてください。

③右図を参照して、側枠の連結ピンに、補助背板を差し込み、回転金具を用いて固定してください。
※回転金具用の穴がある方を後側になるよう取り付けてください。

④右の図のように、はずした背枠を箱部(上下)に、ボルト(M6X35mm・4本)を用いて取り付けてください。





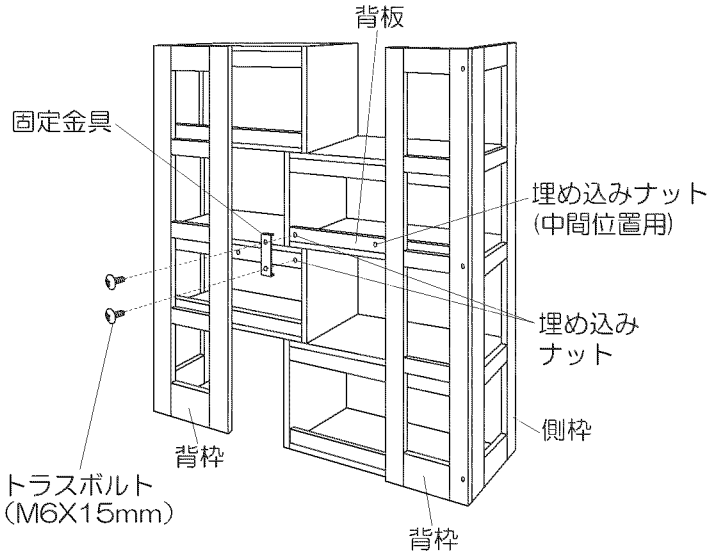


3　使用方法

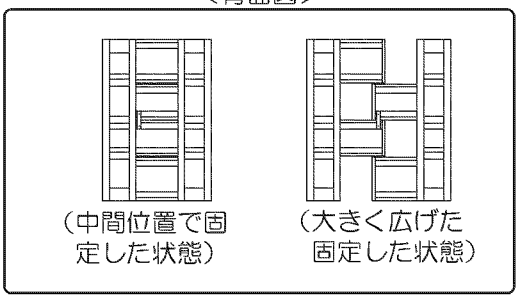
(1) シェルフ固定金具の取付け

①右の図のように、シェルフを組み合わせて使用する場合は、固定金具を背面中央の箱部背板上下にはめ込み、トラスボルト(M6X15mm・2本)を用いて、取り付けてください。

※固定金具のボルト用穴と、上下背板の埋め込みナットの位置が合うように、シェルフの位置を調整してください。
※固定金具で固定する位置は、2ヵ所あります。
右の図は、大きく広げた状態での固定位置となります。
※右の図のように大きく広げた状態で使用する場合は、必ず固定金具を取り付けて使用してください。



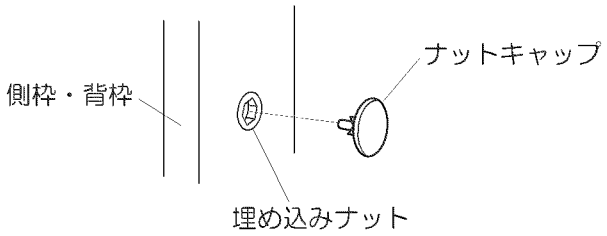
<背面図>



(2) ナット・穴埋めキャップの取付け

(ナットキャップの取付け)

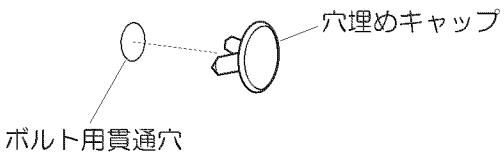
●側枠の内面4ヶ所と、背枠の前面4ヶ所の埋め込みナットに、ナットキャップをはめ込んでください。



(3) ナット・穴埋めキャップの取付け

(穴埋めキャップの取付け)

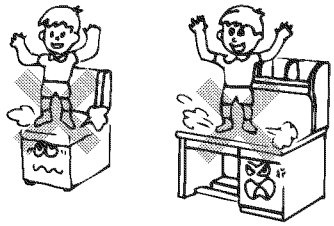
●箱部の側板の内面4ヶ所と、箱部の背板の前面4ヶ所(背枠を側枠に組み替えた場合にのみ使用)のボルト用貫通穴に、穴埋めキャップをはめ込んでください。



4　使用上のご注意

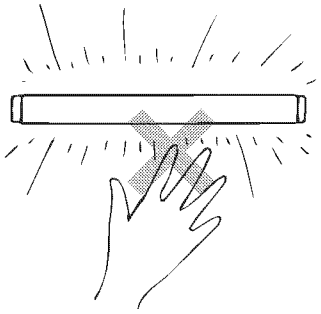
⚠ 警　　告

●けが・破損の原因になります。



机やいすの上に立ったり、とんだり、踏み台代りに使ったり、不安定な姿勢で掛けたりしない

●やけどの原因になります。

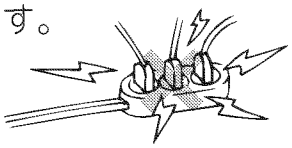


点灯中や消灯直後のランプおよびその周辺をさわらない

●火災の原因になります。

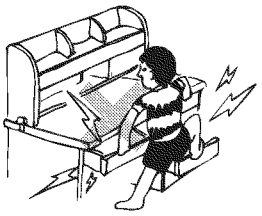
器具やランプに布・紙等をかぶせたり、近づけたりしない

●火災・過熱の原因になります。

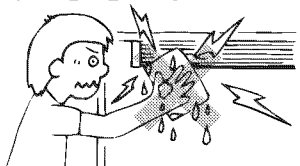


タコ足配線はしない

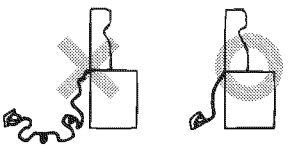
引出しや引手の上に乗ったり、扉等にぶら下ったり、むりな力で引っ張ったりしない



●火災・感電の原因になります。

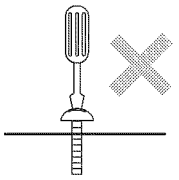


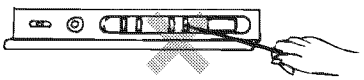
水洗いしたり、ぬれた手でさわったりしない



電源コードを、無理に曲げたり、ねじったりしない

固定用ネジ類がゆるんだまま使用しない





コンセントや器具に棒等の異物を差し込まない

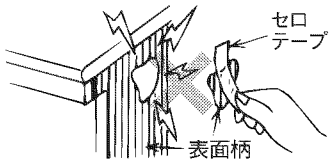
差し込みプラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜く

⚠ 注　　意

●こげ・変色の原因になります。

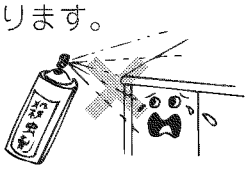
家具の上に、加熱したなべ・やかん等を直接置かない

●表面が、はがれることがあります。



シールやセロテープ等を貼らない。

●変色・変質の原因になります。



シンナー・ベンジン等でふいたり、殺虫剤をかけたりしない

●天板の上で硬いボールペン等で書くとキズが残ることがあります。マット、下敷をお使いください。

●塗料や接着剤等のにおいが残っている場合、換気を十分にして取り除くようにしてください。

5　点検と修理が必要なとき

1 より安全にご使用いただくために次のような異常があったときはお買い上げの販売店にご相談ください。

●コンセントや差し込みプラグが異常に熱いとき
●器具接合部のゆるみやコードの損傷があるとき

2 部品交換の場合は電源コードの差し込みプラグを抜いてから交換をしてください。

●電流ヒューズの交換　　●ランプの交換

⃠器具を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。
➡火災・感電の原因になります。

3 取扱説明書どおりに使用されてもまだ不明な点があるときはお買い上げの販売店にご相談ください。

SA・FU

無断転用を禁ず

(社)日本家具産業振興会
☎03-3261-2805

6　コイズミ学習机保証書

品番	（シェルフ箱部背板後面中央の白いラベルで品番をご確認ください。）
お客様	お名前
	ご住所　〒 電話番号（　　）　　—
お買い上げ日	販売店名･住所･電話番号
年　月　日	
保証期間（お買い上げ日より）	
3ヶ年	

＊ご販売店様へ
必ず全項目をご記入のうえお客様にお渡しください。

この保証書は本書に示した期間条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

（お願い）お買い上げ日、販売店名、及び品番のわかる伝票、領収書等がありましたら、ここに貼り付けて、大切に保存してください。

〈無料修理規定〉

1．取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従って**正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には無料修理**をさせていただきます。
　①無料修理をご依頼になる場合には**商品と本書をご持参、ご提示のうえお買い上げの販売店にご依頼ください。**
　②お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には下記のご相談窓口へご連絡ください。
2．保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
　①使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
　②お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
　③火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源による故障及び損傷
　④消耗品の消耗、又はそれによる故障
　⑤本書のご提示がない場合
　⑥本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、及び字句を書き替えた場合
3．本書は日本国内においてのみ有効です。
4．本書は再発行しませんので、紛失しないよう大切に保存してください。

コイズミファニテック株式会社　〒557-0063 大阪市西成区南津守2丁目1番30号

7　お客様ご相談窓口

商品のお問い合わせ、アフターサービスは、お買い上げいただきました販売店にご相談ください。

◆お客様相談室　〒557-0063 大阪市西成区南津守2丁目1番30号　☎06（6658）7382

コイズミファニテック株式会社　〒557-0063 大阪市西成区南津守2丁目1番30号

平成23年現在（所在地、電話番号等については変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。）